

コンテナ表面の放射線量（仙台塩釜港仙台港区高砂コンテナターミナル）

【 令和8年 4月 】

（単位：個， $\mu\text{Sv/h}$ ）

月日	サンプル数	最大値	最小値	大気中の放射線量	対応必要 コンテナ
4月1日（水曜日）	121	0.075	0.064	0.064	0
4月2日（木曜日）	138	0.072	0.065	0.066	0
4月3日（金曜日）	119	0.072	0.064	0.064	0
4月4日（土曜日）	44	0.068	0.065	0.065	0
4月6日（月曜日）	148	0.071	0.064	0.065	0
4月7日（火曜日）	159	0.072	0.064	0.066	0
4月8日（水曜日）	145	0.072	0.064	0.065	0
4月9日（木曜日）	153	0.071	0.065	0.065	0
4月10日（金曜日）	131	0.072	0.065	0.066	0
4月11日（土曜日）	52	0.068	0.065	0.066	0
4月13日（月曜日）	174	0.072	0.064	0.065	0
4月14日（火曜日）	156	0.071	0.065	0.065	0
4月15日（水曜日）	153	0.073	0.064	0.065	0
4月16日（木曜日）	166	0.072	0.064	0.065	0
4月17日（金曜日）	126	0.071	0.064	0.065	0
4月18日（土曜日）	39	0.074	0.065	0.066	0
4月20日（月曜日）	147	0.075	0.064	0.064	0
4月21日（火曜日）	153	0.085	0.064	0.065	0
4月22日（水曜日）	157	0.073	0.064	0.064	0
4月23日（木曜日）	170	0.076	0.064	0.065	0
4月24日（金曜日）	142	0.072	0.064	0.064	0
4月25日（土曜日）	37	0.067	0.065	0.065	0
4月27日（月曜日）	164	0.073	0.065	0.066	0
4月28日（火曜日）	134	0.071	0.064	0.065	0
4月30日（木曜日）	134	0.072	0.065	0.064	0
合計	3,128	-	-	-	0

※最大値及び最小値は、コンテナ表面のセシウム137以外の自然由来（ラジウム等）の放射性物質を検知した場合にも測定値が高くなる場合があります。

測定値が下記基準値を超過した場合、エネルギー分析の結果が原発事故由来の放射性物質であるセシウム137以外の場合は、対応必要コンテナに計上しません。

除染基準値：バックグラウンド値（大気中の放射線量） $\times 3$ または $0.2\mu\text{Sv/h}$ +バックグラウンド値のいずれか高い方の値

通報基準値： $5\mu\text{Sv/h}$